

Adobe Photoshopについて

クリアファイルのかさまーと 入稿データ作成ガイド

- ▶ クイックチェックポイント 1
- ▶ PDF/X-4の保存方法(フォトショップ) 2
- ▶ 対応バージョンについて 4
- ▶ トンボ(トリムマーク)と塗り足しについて 5
- ▶ カラーモードについて(RGBとCMYK) 6
- ▶ 文字のアウトライン化について 7
- ▶ レイヤー(データ作成場所)について 8
- ▶ 画像解像度について 8
- ▶ フォトショップによる白版の作成方法 9

■クイックチェックポイント

ご入稿前に必ず確認してください。

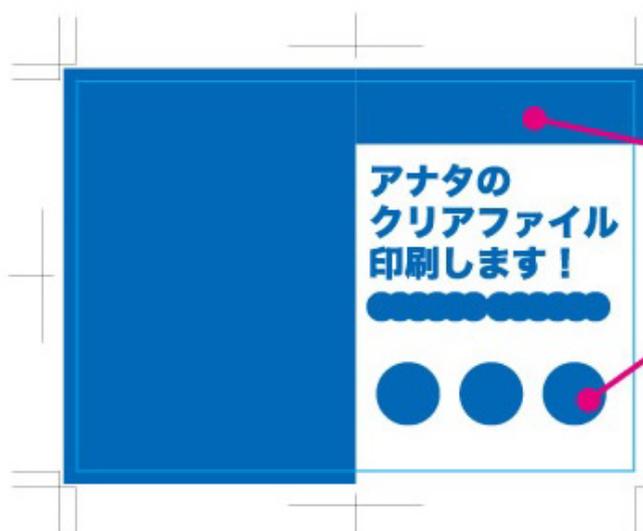
フォトショップでの作成の場合は、カラーデータと白データは別データとして保存して下さい。ご入稿頂くデータは二つになります。

弊社でご用意可能な白版の場合は、白版データの作成は不要です。ご入稿時に白版についての項目でご選択いただくか、メール等でご指示ください。



カラー版データ

- データ形式は .PSD もしくは .PDF(X-4) ですか？
- 塗りは 3mm ありますか？
- 画像解像度は適切ですか？
- カラーモードは CMYK になっていますか？
- レイヤーは全て統合しましたか？
「このレイヤーは消してください」レイヤーは残っていませんか？



白版データ

- ダブルトーン White (C:100、M:50) の色設定になっていますか？
- カラー版よりも -0.1mm 内側に小さく もしくは 0.1mm 外側に大きくなっていますか？

■ PDF プリセットの読み込み・登録の方法

- ①メニュー「編集」→「Adobe PDF プリセット」を選択します。
- ②プリセット「読み込み」をクリックし、「かさまーと PDFX4 プリセット.joboptions」を選択し、登録します。※プリセットデータはテンプレートデータのフォルダ内に入っています。

・「かさまーと PDFX4 プリセット.joboptions」

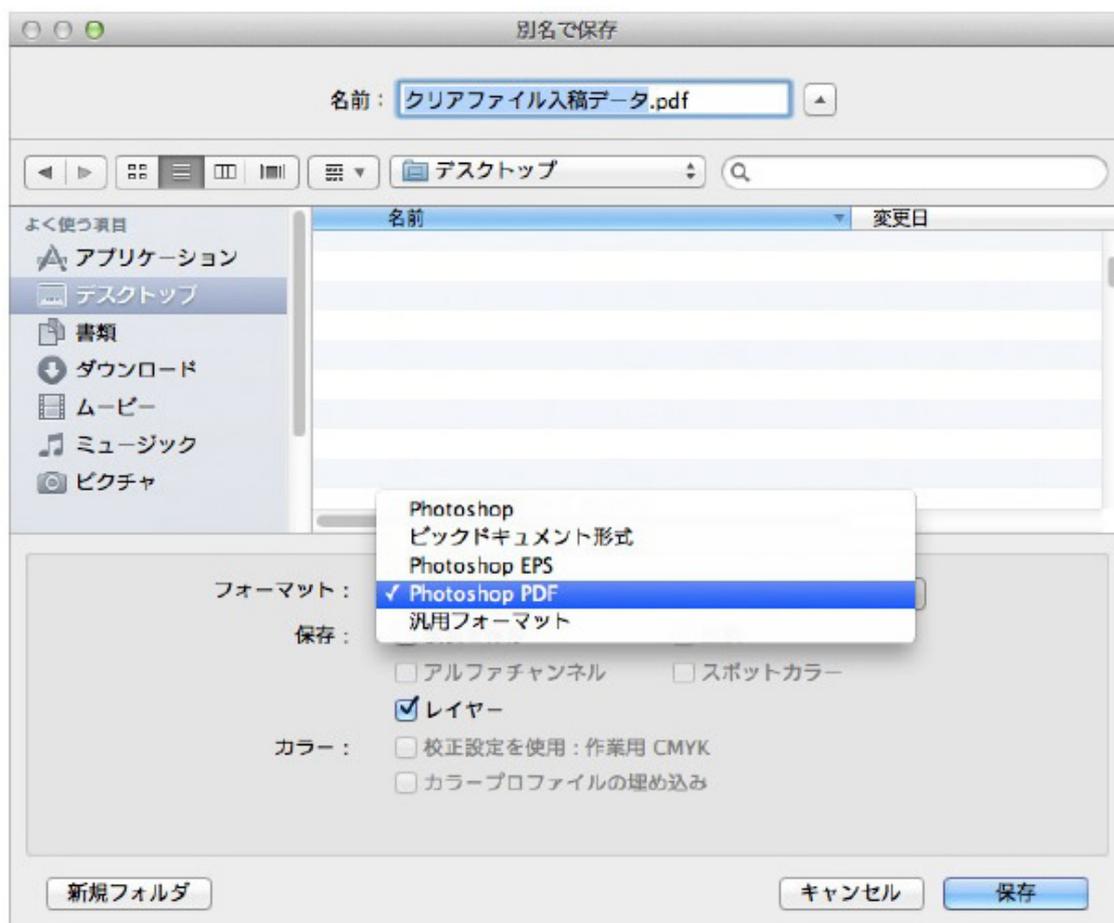
準拠する規格：PDF/X-4：2010

オプション：上位レベルのレイヤーから Acrobat レイヤーを作成

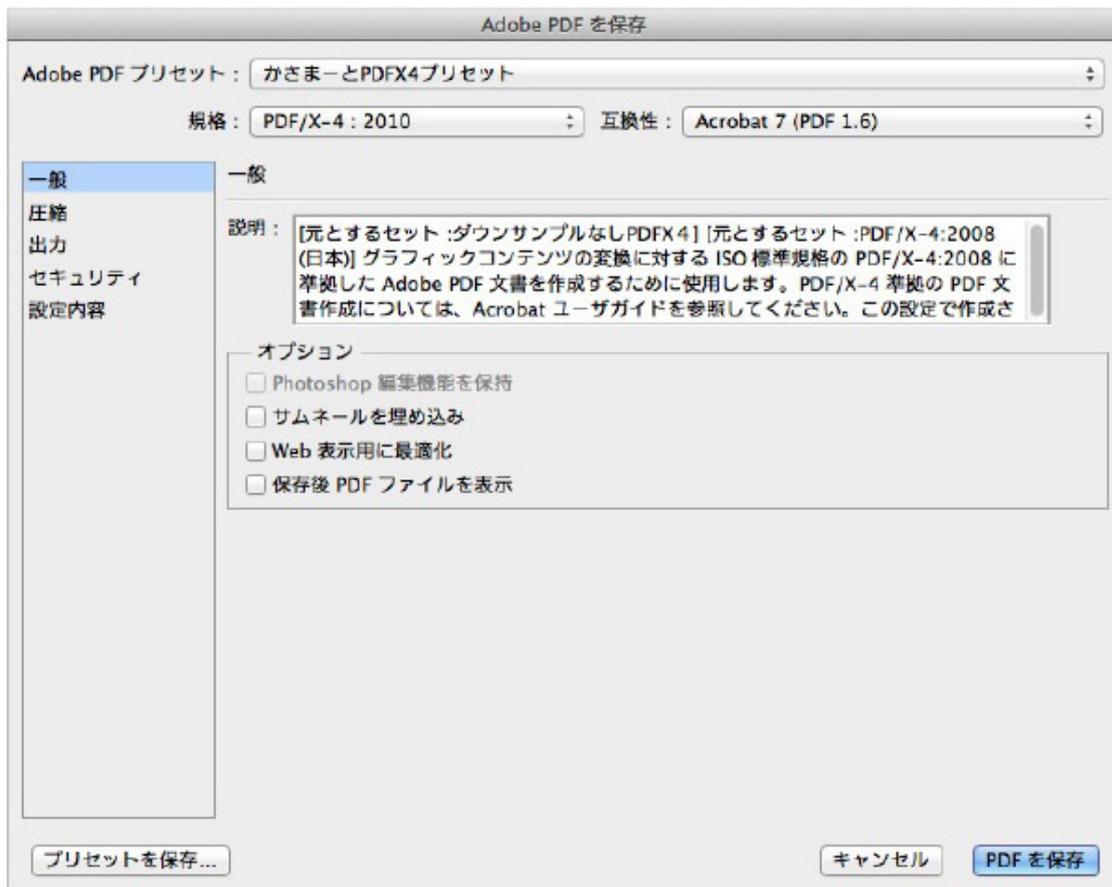
圧縮：全て ダウンサンプリングしない

プリセットデータを読み込み後、次回以降は PDF 保存時にかさまーと PDFX4 プリセットを選択するだけで、PDF/X-4 保存が可能です。

レイヤーを結合してから(レイヤーパレットメニューの「画像の結合」から行えます。)PDF保存してください。フォーマット **Photoshop PDF**を選択して保存してください。「カラープロファイルの埋め込み」のチェックを外してください。Adobe PDF プリセットは必ず **かさまーとPDFX4 プリセット**で書き出してください。



次のページへつづく→



なおPDF保存時に以下のダイアログが出た場合は「OK」で進行してください(ただし、PDFの元となるPhotoshopデータは必ず別途保存しておくようお願いします)。



■ 対応バージョンについて

Photoshop 7.0・CS・CS2・CS3・CS4・CS5・CS6・CCに対応しております。

■ Photoshop テンプレートを使用してデータを作成した際の保存方法

保存形式…Photoshop もしくは PhotoshopPDF X-4

PDF 保存する際、「このレイヤーは消してください」レイヤーは消した状態で、レイヤーを統合してから保存を行ってください。

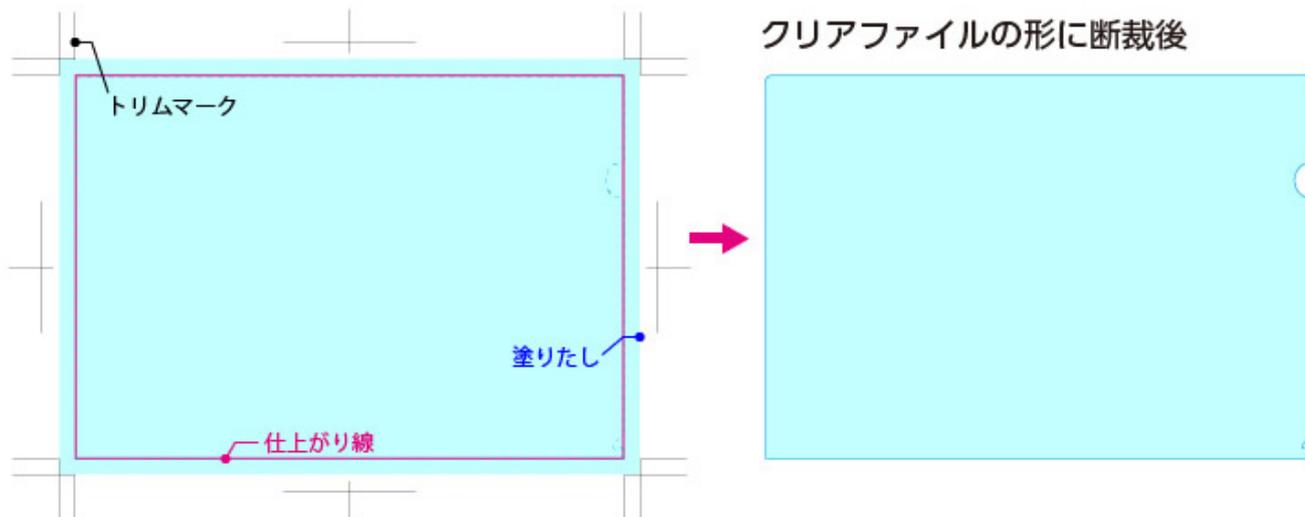
プロファイルは埋め込まないでください。



■ トンボ（トリムマーク）と塗り足しについて

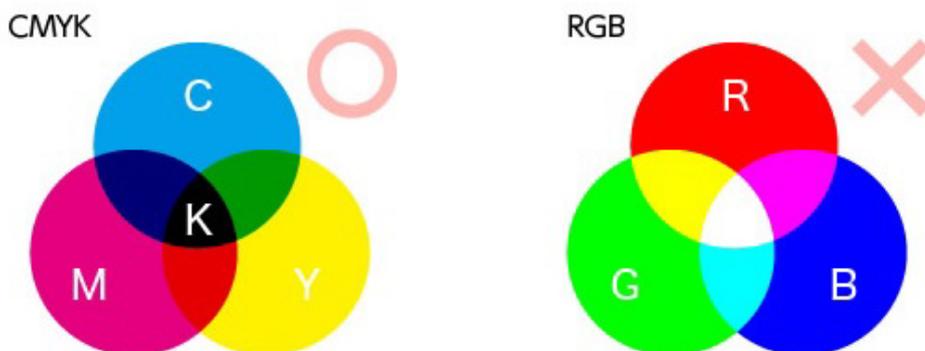
トンボ（トリムマーク）は印刷物の仕上がり位置と塗り足し部分を指定する為に必要な線です。塗り足しがないと、仕上がりサイズに断裁する時に生じるわずかなズレによって、絵柄が途切れてしまいます。それを防ぐために塗りたしを3mm以上付けていただく必要があります。弊社のクリアファイル各種テンプレートデータには予めトンボがあります。トンボは4色のインキを順に重ねて刷り上げる際、各色版の位置を合わせるための役割も果たしています。

また仕上がり位置ギリギリに切れてはいけない文字等を配置すると、こちらにも仕上がりサイズに断裁するときに生じるわずかなズレによって、切れてしまう可能性があります。それを防ぐ為に文字等は仕上がり位置より3mm以上内側に配置してください。



■ カラーモードについて(RGBとCMYK)

印刷はC(シアン)、M(マゼンタ)、Y(イエロー)、K(ブラック)の4色のインキで色を表現しますが、パソコンのディスプレイはR(レッド)、G(グリーン)、B(ブルー)の3色の光で色を再現します。データをRGBで作成された場合、印刷時にCMYKに置き換えられ、色味が大きく変わる場合がございます。ご入稿の際は、必ずCMYKでカラー調整をお願いします。
Photoshop Elementsをご使用の場合はCMYK変換機能がありませんので、弊社にて変換します。



■ カラーモードの設定

- ・ データ作成時に設定
「ファイル」→「新規」→「新規ドキュメント」 でカラーモード：CMYK に設定します。
- ・ データ作成途中で変更
「ファイル」→「ドキュメントのカラーモード」→「CMYK」 で変換します。
※RGB から CMYK に変換すると色が若干暗くなります。

■文字のアウトラインがかかっていない

すべての文字（フォント）にアウトライン処理を行なってください。アウトライン処理をしないと別のパソコンで開いた際、初期設定されているフォントや、近いタイプの別のフォントに置き換わってしまいます。

アウトライン処理とは、テキストデータを図形化(パス化)することで、フォントが無い別のパソコンで開いてもそのままの形で表示することができます。

■アウトライン化されていない文字

KASAM@RT



■別のパソコンで開くと
違うフォントに置き換わります

KASAM@RT

■アウトライン化されていない文字

KASAM@RT



■アウトライン化された文字

KASAM@RT

■ アウトライン処理の方法

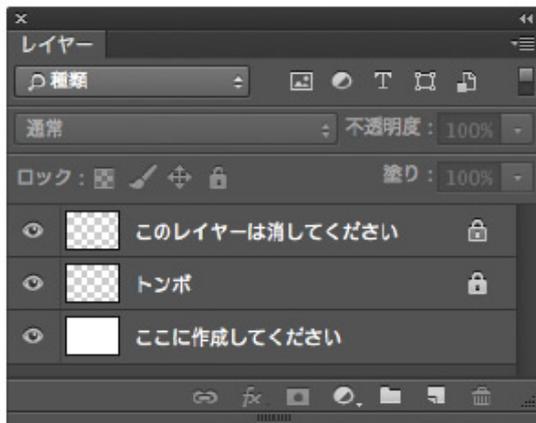
- ①レイヤーのロックをすべて外します。
- ②メニュー「オブジェクト」→「すべてをロック解除」を選択します。
- ③メニュー「選択」→「すべてを選択」を選択します。
- ④メニュー「書式」→「アウトラインを作成」を選択します。

すべての文字がパス化されます。

注) アウトライン化された文字は、内容を編集できなくなりますので、アウトライン化前のデータを別名保存しておくことをおすすめいたします。

■ レイヤー（データ作成場所）について

印刷用データは「ここに作成してください」と書かれたレイヤー内に作成してください。
「トンボ」レイヤーは変更禁止ですので、ロックを外したり消したりしないでください。
「このレイヤーは消してください」と書かれたレイヤーは、最終的には消して頂き、データにこのレイヤーが残らないようにしてください。



- ← 最終的には消してください
- ← 消去・変更禁止です
- ← 印刷用データは全てこのレイヤーに作成してください

■ 画像の解像度が低い

画像は適切なサイズにしてください。画像解像度とは、一つの画像をどれだけの数の点で表現するか、画像のきめ細やかさを表す数値です。原寸サイズで300~350dpiにしてください。線画は2階調モードで原寸サイズ、1200dpi。これ以上解像度をあげても印刷の仕上がりは変わりません。72dpiはWeb用の表示で、パソコンのディスプレイではきれいに見えますが、印刷するとカクカクして見えます。また、必ずCMYKに変換してください。プロファイルは埋め込まないでください。



■ フォトショップによる白版作成方法

■ Photoshop での白版作成方法

- ①原寸サイズで画像解像度を **300~350dpi** に設定してください。
- ②白版作成したい部分を選択して、「選択範囲」→「選択範囲を変更」→「縮小」で選択範囲を **2pixel** 縮小すると、選択範囲が約「-0.1mm」小さくなります。(図1)
- ③新規レイヤーを作成し、塗りつぶしツールで、選択範囲を K100 に塗りつぶします。(図2)
- ④元の画像レイヤーは削除して、メニュー「イメージ」→「カラーモード」→「**グレースケール**」を選択し、K のみの状態にします。
- ⑤作成後、メニューの「イメージ」→「モード」→「**ダブルトーン**」を選択し、
種類…ダブルトーン (1版)
インキ色…C100M50
名前…White
の設定にして PDF/X-4 保存してください。(図3)

例) この画像の白版を作成したい場合

プロセス版 (CMYK)



図1



選択範囲を縮小後

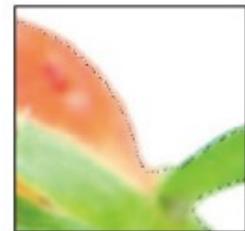


図2

選択範囲 -2pixel を K100 で塗りつぶした状態

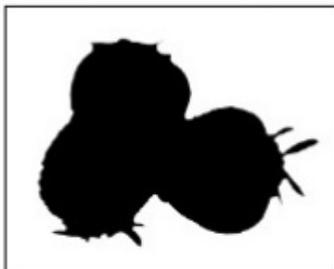
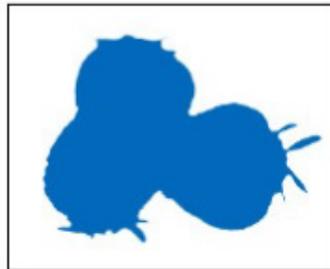
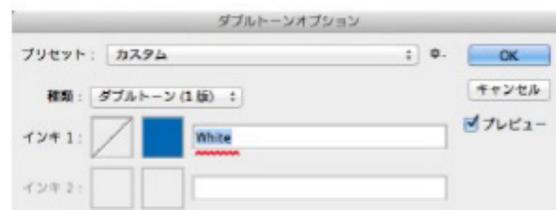
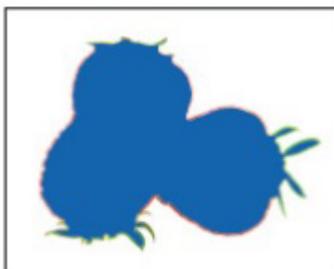


図3

白版 (ダブルトーン 『White (C:100, M:50)』)



プロセス版と白版を重ねた状態



次のページへつづく→

■ Photoshopでの白版作成時の注意点

Photoshop で白を作成した際、**白の濃度が意図せずに 100%になっていない場合があります。**
これはグレースケールにした段階で濃度が 100%になっておらず、そのままダブルトーンにしたため発生するものです。濃度が低ければ、その分白は薄くなってしまいます。
濃度が低い場合は、Photoshop のトーンカーブで上げてください。

